



資料 2

発市地第160号
令和6年10月11日

気高地域振興会議
会長 河根 裕二 様

鳥取市長 深澤 義彦



「気高地域の 신설統合小学校建設に係るまちづくり構想」の意見書
について (回答)

令和6年6月24日付けで提出された標記意見書に対し、別紙のとおり回答します。

気高地域の新設統合小学校建設に係るまちづくり構想について(回答)

【総論】 一日も早い新設統合校の開校が気高町民の切なる願いであり、早期に用地を決定し、建設工事を迅速に進めていただきたい。

○特色ある学校づくり

- ・子育て・教育環境の充実：学校に隣接して児童クラブが入れる施設やスクールバスの導入
- ・地域に開かれた学校づくり：施設複合化の検討と多様な連携、文化ホール機能を有する施設の設置
- ・災害時への対応：避難所としての活用、避難生活環境を悪化させないための対策、体の不自由な方も避難できる施設・整備
- ・周辺の景観にマッチした学校づくり：校舎内装に木材をふんだんに使う可能な限りの木質化

○浜村駅周辺のまちづくりの構想について

- ・安全安心なまちづくり：道路等の整備充実による通学時の児童や地域住民の安全確保
- ・まちなにぎわいつくり：社会教育施設等の複合化による再整備

〈回答〉

令和5年11月から、令和6年3月にかけて新設統合小学校の「JR浜村駅南側の学校候補地」の測量調査やボーリング調査等事前調査を実施してまいりました。調査にあたり地域の皆様には、御理解、御協力いただき感謝申し上げます。

調査結果の報告を受け、「地盤対策や用地造成による近隣施設や住宅への影響」「浸水リスクなど防災安全上の課題」「通学路安全確保への道路整備の必要性」等の検討ポイントを主に、教育委員会事務局と関係部署で協議・整理を行なったうえで、9月25日の定例教育委員会において、当該候補地を新設統合小学校の学校予定地として決定したところです。

新設統合小学校の設置にあたっては、子どもたちの安心・安全な学びの環境の確保を優先しつつ、地域住民の方も安心して生活が送れるよう配慮することが大切であると考えています。また、地域に開かれた学校づくりや災害時の対応としても、住民が集いやすく、その際には誰もが利用しやすいことも大切であると考えています。これらのことを踏まえながらも、まずは、学校建設を最優先として一日も早い新設統合小学校の開校となるようしっかり取り組んでまいりたいと思っております。

また、公共施設のあり方についても、気高地域全体の将来を見据え、まずは庁内関係課で議論してまいりたいと考えております。

御理解・御協力をお願いします。